

事務事業	所属	手段	意図	指標名	実績値	達成率 (%)	H30事業費 H30人件費	R1事業費 R1人件費	総合 評価	評価責任者コメント	今後の実施方向性
				単位	目標値						
生活交通活性化事業費	都市政策課	コミュニティ交通の運行及び既存の公共交通の環境改善や利用促進を図る。	地域における移動手段を維持確保する。	コミュニティ交通延べ利用者数計	13,546	95.8	26,741	36,485	A	地域公共交通網形成計画に基づき、交通事業者、利用者、地域住民等との協議、連携を図り、生活交通維持確保に向けた取り組みを推進する。	持続可能な移動手段の確保に向け、地域自らが主体的に検討できるよう「コミュニティ交通導入のためのガイドライン」を作成するとともに、利便性・効率性の高い公共交通網の構築に努める。また、モビリティマネジメントの実施などにより、公共交通に対する意識の醸成を図る。
				人	14,135		11,310	7,711			
公共交通ネットワーク形成事業費	都市政策課	地域公共交通網形成計画に掲げる地域公共交通の課題を解決するための事業を実施する。	持続可能な公共交通ネットワークを形成し、市民の移動手段を確保する。また、まちづくり計画と連携した事業を実施することにより相乗効果を発揮する。	路線バスやコミュニティ交通の年間利用者数	143	115.3	10,702	9,419	A	地域公共交通網形成計画に基づき、持続可能な公共交通ネットワークの構築を進めていく。	
				万人	124		5,141	6,683			
地方バス路線維持対策事業費	都市政策課	市民生活に最も身近な交通手段であるバス路線の維持存続を図るため欠損額に対し補助を行う。	通院、通学、買い物等の生活交通手段である公共交通機関であるバス路線を維持する。	路線バスの年間利用者数(市内完結線のみ対象)	142	110.1	112,213	123,893	A	地域公共交通網形成計画に基づき、現行バス路線の確保維持を図るため、関係機関と連携を図りながら利用者増に向けた取り組みを進めていく。	地域公共交通網形成計画における基本的な方針に基づき、幹線と支線の役割を明確にしたうえで、公共交通ネットワークの再編を進め、持続可能なバス路線の構築を図る。
				万人	129		734	734			
離島航路対策事業費	都市政策課	大津島～徳山航路の運航によって生じる欠損額の一部を補助することによる、航路経営の安定化を図る。	離島航路を安定的に維持する。	前期の旅客者数	90,374	97.9	94,455	123,429	A	航路改善計画を基本に大津島巡航と連携し、今後とも運航体制の見直しに取組み、運営の効率化に努める。	
				人	92,279		6,610	5,435			
離島高齢者航路運賃助成事業費	都市政策課	大津島における75歳以上の高齢者が、大津島巡航を利用する場合の利用券(2回/月分)の交付。	大津島・徳山航路の利用促進と大津島地区の高齢者の生きがいや健康の維持を図る。	申請率	77	102.7	1,855	1,955	A	申請率の向上に向け、今後も大津島支所と連携し、対象住民への制度の周知と利用促進を図る。	
				%	75		734	367			
駅前トイレ管理事業費	都市政策課	高水駅前トイレ及び勝間駅前トイレの管理を行う。	駅周辺において、市民が利用しやすい環境を維持する。	維持トイレ箇所数	2	100.0	523	787	A	駅利用者が快適に使用できるよう、引き続き適正な管理に努める。	
				箇所	2		881	734			
地籍調査事業費	都市政策課	国土調査法に基づき、毎筆の土地の境界、面積、所有者、地目及び番地の調査と測量を実施する。	地籍調査を行うことにより、土地の開発・保全や利用の高度化及び固定資産税の公平化、災害復旧の迅速化が図られる。	地籍調査実施面積	0.43	43.0	14,135	27,055	B	事業完了まで長期間を要するが、市民の財産管理上重要な施策であるため、今後も引き続き事務事業の効率化を図り、国・県と連携し、計画的に事業を推進する。	本市の調査対象面積647.08km ² のうち、平成30年度末調査済面積は111.55km ² で、調査対象残面積は535.53km ² である。現在の計画面積は1.0km ² であるが、事業の受益や税の公平性を考慮すると、リモートセンシング等新たな調査技術の導入等により、出来る限り早い時期の完了が望ましい。
				平方Km	1		15,422	15,422			
駐車場管理事業費	都市政策課	勝間駅前駐車場、高水駅前駐車場、(代々木公園地下駐車場)の管理業務 ※代々木公園地下駐車場はH28年度から休止中であり、その維持管理費については一般会計「駐車場管理事業費」から特別会計「路外駐車場管理費」へ繰出しを行い、特別会計から支出している。	駐車場の管理を行うことで、安全な交通環境及び乗継環境をつくる。	駐車場管理のための委託業務数	4	100.0	3,085	2,740	A	今後も引き続き適正な維持管理と予算執行に努める。	賑わい交流施設の供用開始や今後の駅前広場の整備に合わせて、市街地の駐車場需要を把握し、徳山駅西駐車場や代々木公園地下駐車場を含めた駅周辺の一体的な市営駐車場運営についての検討を行う。
				件	4		1,175	1,836			
都市計画一般事務費	都市政策課	社会情勢の変化に対応した今後のまちづくりについて検討する。また、都市計画審議会及び景観審議会の運営、その他都市計画に係る法的事務、景観行政の推進に関する事務等を実施する。	人口減少、少子高齢化社会に対応した都市の健全な発展を図るため、土地利用や都市施設等の適正で計画的な配置など持続可能なまちづくりを推進する。	指標なし	-	-	1,228	2,005	B	今後も適正な都市計画事務に努め、安心して快適な市街地形成を図るため、計画的なまちづくりを推進する。	時代の要請と関係法令に基づく経常的な業務である。
					-		27,907	14,321			
都市施設調査事業費	都市政策課	都市計画施設(道路)の現状及び将来の適正な施設規模を把握し、都市計画施設の見直しにおける方向性・方針、また、都市計画の変更・廃止のスケジュール等を検討する。	周南市の将来像及び都市像に適合した持続可能なまちづくりや都市機能の整備に繋げる。	都市計画施設の見直し件数	1	25.0	2,603	0	B	地域住民等との合意形成を着実にを行い、持続可能な都市形成を図るため、都市計画の変更手続きを適正に進めていく。	都市計画道路見直し方針を策定したため、当事業については終了とする。
				件数	4		4,774	0			
集約型まちづくり推進事業費	都市政策課	・立地適正化計画の策定 ・立地適正化計画の推進 ・立地適正化計画に基づき、都市機能誘導区域内に医療、福祉、子育て支援、商業等の都市機能を集約する。 ・立地適正化計画に基づき、居住促進区域内への居住を促進する。	人口減少・少子高齢化社会に対応するため、高齢者や子育て世代にとって安心できる健康で快適な生活環境を実現すること、財政面及び経済面において持続可能な都市経営を可能とすること等を目指す。	都市機能誘導施設の立地件数	34	106.3	6,638	9,632	A	いつまでも暮らしやすい都市の実現を図るために、計画に基づき、施策を実施する。	
				件	32		9,547	9,180			
徳山駅北ロータリー整備事業費	都市政策課	老朽化に伴い美観が低下している徳山駅前ロータリーについて、平成30年2月に供用を開始した駅前賑わい交流施設や現在整備中の駅前広場と調和した高質空間を形成するため、噴水、看板等構造物の撤去や換気塔の切り下げなどの徳山駅周辺整備と連動した美装化を行う。	徳山駅前賑わい交流施設や駅前広場と一体的な整備を行うことで中心市街地の活性化を図る。	中心市街地14箇所における歩行者等通行量	28,883	101.7	9,785	55,000	A	関係者と調整を図り、着実な事業実施に努める。	
				人	28,400		1,616	2,644			
路外駐車場管理費	都市政策課	周南市営路外駐車場管理事業 徳山駅前駐車場及び熊毛インター前駐車場は、指定管理者制度(利用料金制)により、一括管理する。 徳山駅西駐車場及び代々木公園地下駐車場は、直営により管理する。 ※代々木公園地下駐車場についてはH28年度から休止中であり、その維持管理費については一般会計「駐車場管理事業費」から繰入を受け、特別会計上で処理している。	3箇所の駐車場を運営することにより、中心市街地及び熊毛インターチェンジの駐車需要に応じ、かつ、周辺の円滑な道路交通を確保する。	駐車場年間利用台数	416,199	368.3	18,477	25,267	A	賑わい交流施設などと連携し、利便性の向上や利用者拡大へ向け、適切な施設運営と維持管理に取り組んでいく。	
				台	113,000		3,672	2,644			

事務事業	所属	手段	意図	指標名	実績値	達成率 (%)	H30事業費 H30人件費	R1事業費 R1人件費	総合 評価	評価責任者コメント	今後の実施方向性
				単位	目標値						
路外駐車場省エネルギー化事業費	都市政策課	ESCO事業設備の維持管理業務	省エネルギーサービス事業の機器を保守管理し、光熱水費の削減を図る。	電気使用量削減量(徳山駅前駐車場)	0.97	97.0	1,096	0	B	今後も施設の適切な維持管理に努める。	平成18年度から平成27年度までの10年間、ESCO事業を実施した。事業は終了したが、機器の維持管理委託を実施して、メリットを検証しながら継続的に機器を使用し、今後も施設の適切な維持管理に努める。
					1		147	0			
市街地循環線運行実証事業費	都市政策課	市街地循環バスの運行	都市拠点の機能強化、回遊性の向上及び過度なマイカー利用の抑制、公共交通全体の活性化	運行日数	183	100.0	14,776	0	B	実証運行の結果を検証し、本格運行への移行を検討する。	
				日	183		3,672	0			
交通結節点環境整備事業費	都市政策課	新南陽駅前における路線バス等の乗降場所の見直し、トイレ・スロープ・シェルターの整備を行う。櫛ヶ浜駅トイレの整備を行う。	交通結節点の環境整備等により機能強化を図り、利用者の利便性、快適性の向上を図る。	整備件数	1	100.0	7,765	77,807	A	事業実施に向けて引き続き関係機関との協議を行う。	
				件	1		2,570	5,508			
災害応急対応費(都市政策課)	都市政策課	【タクシー運行】災害により分断しているバス路線(徳山駅前～須金線)の一部区間について、路線が復旧するまでの間、安全な迂回ルートをタクシーにより運行する。 【区間運賃助成】崩落災害により分断している市道が復旧するまでの間、大津島島内を航路で移動する際の区間運賃を減免する。	【タクシー運行】災害により分断しているバス路線を補完することで住民の移動手段を確保する。 【区間運賃助成】災害により分断している市道を迂回するため、航路運賃を減免することで住民等の円滑な島内移動を支援する。	利用者数	3,956	127.9	2,575	0	A	引き続き、島内の移動手段の確保に努める。	災害復旧による市道の通行止め解除に伴い運賃助成事業は終了する。
				人	3,093		2,203	0			
市街地循環線運行事業	都市政策課	市街地循環バスの運行	都市拠点の機能強化や回遊性の向上及び過度なマイカー利用の抑制、公共交通全体の活性化	1便あたりの利用者数	6	90.1	9,927	28,122	B	引き続き、市街地循環バスの利用状況や来訪者の回遊性等を把握し、効果的・効率的な運行を実施する。	
				人	7		3,672	2,203			
建築開発指導事業費	建築指導課	都市計画法に基づく開発許可、宅地造成許可、優良宅地・優良住宅認定。建築基準法に基づく建築物等の確認審査・検査、建築行為の許可、建築物の指導、特殊建築物・昇降機定期報告、その他関係法令による届出(建設リサイクル法・省エネ法・山口県福祉のまちづくり条例)、道路位置指定等。	適切な開発審査による無秩序な市街化の防止と良好な環境を整えた市街地の整備を図る。建築確認審査の適正実施と法定日数内審査の全件実施。	法定内審査の実施率	100	100.0	5,008	8,838	A	法に基づき、的確に事務を執行していく。	都市計画法及び建築基準法等に基づく必須業務であり、今後とも適正且つ効率的な職務執行を行う。
				%	100		69,327	75,203			
土地対策事業費	建築指導課	国土利用計画法に基づく土地売買届出書の受理及び県への進達、遊休土地に関する調査。	土地の投機的取引や地価高騰を抑制し、適正な土地利用の確保。進達事務の適正実施と法定日数内審査の全件実施。	法定内審査の実施率	100	100.0	415	422	A	法に基づき、適正かつ効率的に事務を執行していく。	国土利用計画法に基づく必須業務であり、今後とも適正且つ効率的な職務執行を行う。
				%	100		2,203	2,203			
住宅等土砂災害対策事業費	建築指導課	土砂災害特別警戒区域内において、土砂災害への構造耐力上の安全性を有していない既存建築物に対して施工される改修工事への補助。	土砂災害特別警戒区域内において、土砂災害への構造耐力上の安全性を有していない既存建築物の安全性の確保	改修工事への補助件数	0	0.0	0	759	B	市民に周知を図り、安全・安心に寄与していく。	土砂災害特別警戒区域内の建築物の安全性の確保を目的としているものであり、住民の安心、安全のためには必須業務であり、今後も効率的な職務執行を行う。
				件	1		1,102	1,175			
児童福祉施設管理事業費	公園花とみどり課	対象児童遊園49箇所 児童遊園の借地契約事務(借地契約件数9件)、施設の修繕、遊具の点検等	子どもたちが安心して利用できるレクリエーションやコミュニティの場を確保するため、児童遊園の適切な維持管理を行う。	遊具の点検回数	6	100.0	4,118	2,446	B	子どもをはじめ児童遊園利用者の安心安全を図るため、適切な維持管理を行なう。	児童がいつでも安全・快適に使用することができるような適正な管理を行なうことが必要で、危険な遊具については、撤去・修繕に努める。
				回	6		3,011	2,570			
農村公園管理事業費	公園花とみどり課	鹿野地域6箇所の農村公園の維持管理業務・小潮農村公園・西河内農村公園・本町農村公園・石船農村公園・大泉農村公園・田原農村公園	農村地域の市民のレクリエーションやコミュニティの場として利用されている、農村公園の適切な維持管理を行う。	施設の点検回数	1	100.0	504	554	B	中山間地域の拠点となる公園として適切な維持管理を行ない、地域のコミュニケーションや地域の活性化を促す地域活動の場として、さらなる公園機能の充実を図る。	予防保全的な維持管理の実施
				回	1		73	220			
公園緑地一般事務費	公園花とみどり課	・公園緑地等の管理車輛の維持管理(パッカー車3台・クレーン付トラック1台・原付バイク1台)・公園関係団体負担金(日本公園緑地協会)	公園緑地等の維持管理に必要な事務事業を実施し、公園緑地環境の適切な保全を図る。	指標なし	-	-	2,097	3,193	B	毎年公園緑地の維持管理のため効率的に事務を執行していく	
					-		1,689	1,836			
公園・街路樹維持管理事業費	公園花とみどり課	都市公園及び普通公園を、利用者が安全・安心に利用できるよう管理を行う。 街路樹について、周辺の交通安全を配慮しつつ、まちの緑化推進のため適正な管理を行う。 (1)公園数・都市公園(全体):163箇所、182.24ha・普通公園:4箇所、3.12ha・未開設公園:41箇所、2.77ha (2)街路樹管理路線 50路線・徳山地区29路線・新南陽地区12路線・熊毛地区9路線 【業務内容】公園全般の管理、樹木の管理、公園施設の管理、有料施設の管理・運営、公園緑地の使用及び占用許可、公園使用料等の収納、トイレの清掃・管理、街路樹の管理他 【管理体制】嘱託職員5名雇用	公園の管理体制の充実を図り、誰もが安心安全に利用できるように維持管理を行う。街路樹の維持管理においても緑の保全と景観、交通の安全に配慮し適正な管理を行う。	遊具の点検回数	6	100.0	122,347	127,092	B	良好な景観や生態系の保全等の機能を維持するため樹木の管理マニュアルを基に、委託業者への指導を行うなど効率的かつ適正な維持管理を図る。また、公園愛護会活動の充実を図り、市民協働のまちづくりによる総体的な維持管理費の削減を図っていく。	事故を未然に防ぐための予防保全的な維持管理を計画的に推進する。公園愛護会活動の充実を図り、市民協働のまちづくりによる総体的な維持管理費の削減を図っていく。
				回	6		22,840	25,337			
公園施設長寿命化対策事業費	公園花とみどり課	周南市公園施設長寿命化計画に基づく、老朽化した施設の改築更新。	設置から30年以上が経過し、施設の老朽化が進んでいる都市公園において、公園施設の計画的な維持管理の方針や長寿命化対策を定め、公園施設の安全性確保と機能保全を図りつつ、維持管理予算の縮減や平準化を図る。	長寿命化対策着手公園数	4	200.0	21,832	53,232	A	周南市の都市公園の内、長寿命化計画を策定している公園は24公園であり、公園利用者の安全・安心の確保の観点から事業拡充する必要がある。	公園施設の老朽化の進行は今後益々顕著となり、現在の事業進捗状況では安全性を確保するため、公園施設の撤去や利用禁止に対応することとなり、市民への著しいサービス低下となる。
				箇所	2		9,914	13,146			

事務事業	所属	手段	意図	指標名	実績値	達成率 (%)	H30事業費 H30人件費	R1事業費 R1人件費	総合 評価	評価責任者コメント	今後の実施方向性
				単位	目標値						
周南緑地管理事業費	公園花とみどり課	【公園の種類】都市計画公園(緩衝緑地) 開園面積:79.6ha 【主要施設】西緑地26.8ha、中央緑地20.07ha、東緑地28.23ha、横浜緑地2.7ha、遠石緑地1.8ha 【駐車場】636台 【管理運営】指定管理(〔公財〕周南市体育協会)は、東緑地、中央緑地のみ。西緑地の維持管理は直営で実施している。	周南地域の中核となる都市公園であり、適正な維持管理を行い、スポーツ交流の拠点、憩いの空間として市民に親しまれ、安全安心で、気軽に利用できる公園とする。	年間利用者数	796,503	99.6	38,103	38,242	B	公園施設等については、長期的な社会動向を見極め、維持管理に係る将来計画を策定して、効率的・合理的な維持管理を進める。	指定管理による業務実績を検証し、検証結果を基に予防保全的な維持管理を実施することにより、より効果的な管理運営を進める。植物管理については、年間を通して一定の美観を確保しつつ、イベントスケジュールに応じたメリハリのある管理を行なう。
				人	800,000						
周南緑地整備事業費	公園花とみどり課	周南緑地基本計画に基づく実施設計及び施設整備工事の実施	周南地域の中核となる都市公園であり、スポーツ交流の拠点、憩いの空間として市民に親しまれ、安全・安心・快適で魅力のある公園として計画的な整備を行う。	年間利用者数	796,503	99.6	78,500	11,000	B	周南緑地基本計画や長寿命化計画に基づき、公園利用者の安心・安全と施設の更新を図るため、計画的に事業を進めていく。	PPP/PFIの導入検討。
				人	800,000						
永源山公園管理事業費	公園花とみどり課	永源山公園の概要 【公園の種類】都市計画公園(総合公園) 開園面積:18.0ha 【主要施設】市制広場他14広場、各種遊具、レジャープール、風車、野外ステージ、公園管理事務所、軽飲食施設他 【樹木等】つつじ、桜、ケヤキ、モミジ、クスノキ 【駐車場】200台 【開園時間】常時開園 【管理運営】指定管理(グリーン環境協同組合)	永源山公園の適正な維持管理を行い、レクリエーションやコミュニティの場として安全安心で、気軽に利用できる公園とする。	年間利用者数	318,626	96.6	55,866	55,601	B	公園施設の安全性の確保及びライフサイクルコストの縮減に向けて、予防保全的管理による長寿命化対策を含めた計画的な改修等を進めていく。	指定管理者による業務実績を検証し、検証結果を基に予防保全的な維持管理を実施することにより、より効果的な管理運営を進める。
				人	330,000						
永源山公園整備事業費	公園花とみどり課	長寿命化計画に基づき、老朽化した施設の計画的な改築・更新を行うとともに、地域防災拠点としての防災機能を充実させる。	市民のレクリエーションやコミュニティの場として気軽に利用できる公園として計画的な整備を行い公園機能の充実を図るとともに、適切な維持管理を行うことで公園利用者の安全性を確保する。	年間利用者数	318,626	96.6	19,603	0	B	公園利用者の安全安心のため老朽化施設の改修・更新を計画的に行い魅力ある公園づくりを推進していく。	施設の老朽化が進行するに伴い健全度が保たれてない施設が増加し整備費が増大していくが計画的な長寿命化対策は必須である。
				人	330,000						
永源山公園イベント事業費	公園花とみどり課	実行委員会主導によるイベントの開催 ・5月 つつじ祭り ・10月 ゆめ風車まつり	市民参加による実行委員会を中心としたイベントを開催することより、地域のふれあいの場を提供し、公園の利用を促進するとともに、地域の活性化を促す。	イベント来場者数	30,000	60.0	2,500	2,500	B	つつじ祭りやゆめ風車まつりは、従来から実行委員会方式で開催されており、地域の活性化にも寄与していることから、今後も継続して実施していく。	地域の活性化と観光振興に寄与するものであり、実行委員会との連携による市民参画事業でもあるので、継続的に開催していく。
				人	50,000						
鹿野天神山公園整備事業費	公園花とみどり課	・周南市過疎地域自立促進計画に基づき、平成28年度から令和2年度の5年間で計画的な整備を行う。 ・開設後22年を経過し、老朽化した各施設の計画的な修繕、再整備を行う。 ・ふれあい広場の修景整備やヤマザクラの植栽を進め、周南市北部地域のコンベンションゾーンとして整備を行う。	中山間地域の拠点となる公園・緑地として、適切な維持・管理と公園機能の充実を図る。	改修施設数	0	0.0	5,258	5,000	B	利用者の安全安心のため、適切な維持管理を行うとともに、地域の特色ある景観保全に向け、計画的に整備を進め、交流人口の増加を図っていく。	過疎債を活用し、過疎自立促進計画に基づき整備することで利用者の安全安心な公園利用を促進する。
				箇所	1						
都市緑化推進事業費	公園花とみどり課	公園愛護会講習会等において市の緑化推進支援活動(花苗や育苗資材の提供など)を周知し、公園花壇等の維持管理団体の緑化活動の推進を図る。 H24年度に締結した周南市と京都大学フィールド科学教育研究センターとの連携協定に基づき、各種講座を実施し「森・里・海の連環」という広い視野で自然について考えることのできる人材を育成する。	花とみどりに関する情報の普及を行うとともに、花とみどりにふれあう市民相互の交流の場を提供し、緑化意識の高揚を図る。	指標なし	-	-	2,935	3,205	B	市民参画による緑化活動の推進・啓発と緑豊かな環境整備のため、市民及び関係者との協議により事業を継続的に実施していく	
					-						
緑のリサイクル事業費	公園花とみどり課	公園・街路樹等の維持管理で発生する剪定枝、伐倒木等を指定場所に集積し、木材破砕処理機によりチップ化し堆肥化したものを、公園緑地・地域花壇の緑化促進剤として活用する。 樹木管理箇所:街路樹配置路線(50路線)、公園数(163公園) ストックヤード4箇所 徳山・新南陽地区=ペガサス、周南緑地 熊毛地区=高水原 鹿野地区=石鍋工業団地	公園・街路樹等の維持管理で発生する剪定枝、伐倒木等については、ゴミとしてではなく資源として捉え、地球環境にやさしく、最小の費用で活用を図る。この事業により、公園・緑地・地域花壇の緑化促進資材として、公園緑地分野の循環型社会の形成を目指す。	維持公園箇所数	163	100.0	4,795	4,819	B	低炭素社会の実現に向けた取り組みであり、本事業は重要な役割を担っている。今後はさらなるチップ材の利活用を推進する。	これまでの実績では、年間約700m3がチップ化され、愛護会等花壇づくりの団体が肥料として利用している。今後はコストに配慮し、事業の効率性を高めたい。
				箇所	163						
全国都市緑化フェア事業費	公園花とみどり課	全国都市緑化フェア(山口ゆめ花博)市町デーにおいて周南市の歴史・文化・観光地・特産品等の紹介や伝統芸能等を披露、また開催期間中、市内の施設やイベント開催時に連携会場として山口ゆめ花博のPRをする。	全国都市緑化フェア(山口ゆめ花博)市町デーにおいて周南市の歴史・文化・観光地・特産品等の紹介や伝統芸能等を披露することで周南市をPR、知名度アップを図る。	イベント来場者数	12,550	125.5	2,703	0	B	山口県・山口市の主催事業である「山口ゆめ花博」開催2日目、市町デーにおいてステージイベント、2ヶ所のブースにおいて周南市の日のPRを行うことができた。	
				人	10,000						
公園施設災害復旧事業費	公園花とみどり課	異常気象により被災した箇所を調査し、復旧工事を実施する。		指標なし	-	-	2,010	0	B		
久米中央土地区画整理一般事務費	区画整理課	久米中央土地区画整理事業における審議会、評価委員会を開催し、区画整理法上の諸手続きを進める。道路照明、排水施設の清掃点検、保険料等施行中の公共施設の維持管理を実施する。	一体的整備を図り、公共施設の充足や無秩序な市街化を抑制し、健全で良好な市街地を造成する。	事業進捗率	97.7	98.2	1,474	2,472	A	審議会等の開催及び市管理地の保全にかかる経費削減のため、事業の早期完了に向け重点的に取り組む。	
				%	99.5						
久米中央土地区画整理事業費	区画整理課	都市計画道路及び区画道路:計画延長6,561.7m、通路:計画延長522.5m、公園:3箇所 8,161.6㎡、宅地整地:187,152.18㎡、保留地:6,020㎡ 事業施行期間 平成9年4月15日～令和9年3月31日(清算期間5年含む)	一体的整備を図り、公共施設の充足や無秩序な市街化を抑制し、健全で良好な市街地を造成する。	事業進捗率	97.7	98.2	136,402	108,216	A	早期完了に向け、地元との合意形成を積極的に進めて行く。	
				%	99.5						

事務事業	所属	手段	意図	指標名	実績値	達成率 (%)	H30事業費	R1事業費	総合 評価	評価責任者コメント	今後の実施方向性
				単位	目標値		H30人件費	R1人件費			
富田西部第一土地区画整理一般事務費	区画整理課	富田西部第一土地区画整理事業にかかる審議会、評価委員会の開催及び地区内施設の維持管理を行う	健全で災害に強い街づくりに有効であり、家屋の新築や交通の利便性などにより経済的な波及効果も期待できる	事業進捗率	97.4	97.9	823	984	A	審議会等の開催及び市管理地の保全にかかる経費削減のため、事業の早期完了に向け重点的に取り組む。	
				%	99.5		4,406	4,406			
富田西部第一土地区画整理事業費	区画整理課	都市計画道路及び区画道路:施工延長6,324m、幅員6~28m、通路:施工延長557m、幅員2~4m、公園:整備面積7,060㎡、水路:施工延長334m、宅地:造成面積157,193㎡、保留地:1,500㎡、事業期間:平成5年9月9日~令和9年3月31日(清算期間5年を含む)(予定)	健全で災害に強い街づくりに有効であり、家屋の新築や交通の利便性などにより経済的な波及効果も期待できる	事業進捗率	97.3	97.8	174,647	119,767	A	早期完了に向け、地元との合意形成を積極的に進めて行く。	
				%	99.5		34,076	31,946			
土地区画整理管理事業費	区画整理課	区画整理事業が完了した地区内の管理市有地等について、適切な整備・管理を実施する。	管理市有地等の適切な整備及び管理を実施し、良好な住環境の保全を図る。	細事業実施率	1	100.0	391	196	A	管理市有地を適切に管理し、市民への安心安全を図る。	
				%	1		1,102	1,102			
土地区画整理清算事業費	区画整理課	分割納付となっている新地地区の徴収清算金について、完納させる事業。	分割納付の徴収清算金を完納させる。	清算金納付	98.95	99.0	0	8	A	清算事業の早期完了に向けさらなる徴収率の向上を図る。	
				%	100		1,102	367			
街路整備県事業負担金	区画整理課	県で施工される街路事業費の一部負担金 (1)新南陽停車場線 (2)中央通り線 (3)中央通線	交通ネットワークの整備により、交通円滑化、利便性の向上に寄与できる。	整備路線数	3	100.0	39,423	76,600	A	都市計画道路の主要幹線街路事業促進のため、事業内容を確認しながら負担金事業を実施する。	
				%	3		734	1,469			
中溝線整備事業費	区画整理課	●施行場所:大宇富田字中溝、日地町及び大宇富田字新町 ●工事種別:道路改良及び舗装 L=320m W=16m ●施行期間:平成28年9月9日~令和8年3月31日	富田西部第一土地区画整理事業区域界から国道2号までの区間において、歩行空間を確保した道路を整備することにより、歩行者の安心かつ安全な空間を形成しつつ、本市の臨海部から国道2号以北の市街地までの道路ネットワークを形成し、交通の円滑化を図る。	事業進捗率	7.9	52.0	16,424	164,590	A	当該路線の整備は、富田地区における重要路線であるため、着実に事業を進めていく必要がある。	
				%	15.2		17,993	13,219			